

FortiSASE

提供形態：



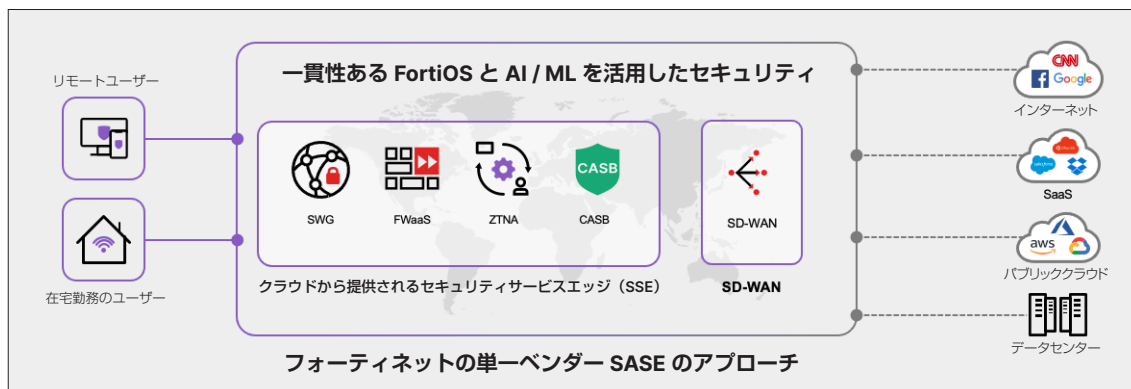
クラウド

ハイブリッドワーキングに最適な セキュリティとネットワーキングのスケラブルな機能をクラウドから提供

ハイブリッドワークがほとんどの企業で新しい現実になったことで、攻撃対象領域が拡大し、リモートユーザーの保護がさらに困難になるという新たな課題に直面しています。新しいネットワークエッジとリモートユーザーが増加し、それらは往々にして個別のプロジェクトとして実装されていることから、サイバー犯罪者にとっては非常に魅力的なセキュリティのギャップが生まれています。同時に、多数のリモートオフィスやハイブリッドワーカーを抱える企業の多くが、オン / オフネットワークのユーザーに一貫性ある方法でセキュリティポリシーを適用しつつ、優れたユーザーエクスペリエンスをすべてのユーザーに提供するという難題を抱えています。

SASE（セキュアアクセスサービスエッジ）アーキテクチャは、あらゆる場所のユーザーに安全なアクセスと高パフォーマンスの接続を提供することで、ネットワーキングとセキュリティの多くの問題を解決しますが、クラウドから提供される多くのセキュリティソリューションは、エンタープライズクラスのセキュリティをリモートユーザーに提供できていません。また、ネットワークエッジに置かれた物理 / 仮想ネットワークやセキュリティのさまざまなツールとシームレスに統合して、あらゆる場所に一貫性あるセキュリティ態勢と優れたユーザーエクスペリエンスを提供することもできません。

FortiSASE は、フォーティネットの単一ベンダーによる SASE アプローチの採用により、クラウドから提供する SD-WAN 接続とクラウドから提供するセキュリティサービスエッジ（SSE）をシームレスに統合することで、ネットワーキングとセキュリティのコンバージェンスをエッジからリモートユーザーまで拡大する、包括的な SASE ソリューションを提供します。FortiSASE のクラウドから提供されるセキュリティとネットワーキングの機能は、エンタープライズグレードのセキュリティと優れたユーザーエクスペリエンスを単一のソリューションに統合して、リモートワーカーに提供します。



20年以上にわたる有機的なイノベーション、共通の FortiOS オペレーティングシステム、FortiGuard の AI を活用したセキュリティサービスが組み込まれた FortiSASE は、SWG（セキュア Web ゲートウェイ）、ユニバーサル ZTNA（ゼロトラストネットワークアクセス）、次世代デュアルモード CASB（クラウドアクセスセキュリティブローカー）、FWaaS（Firewall-as-a-Service）、クラウドから提供する SD-WAN 接続を可能にすることで、CAPEX から OPEX のビジネスモデルへの移行を支援し、オーバーヘッドの大幅な削減、ユーザーエクスペリエンスと保護の強化を実現します。FortiSASE は、エンタープライズクラスのセキュリティの完全統合により、あらゆる場所に展開される Web、クラウド、アプリケーションへのユーザー単位、セッション単位のセキュアアクセスを可能にします。セキュリティとネットワークのシームレスなコンバージェンスにより、同じレベルの保護、可視性、ユーザーエクスペリエンスをあらゆる場所のあらゆるユーザーに提供します。



組織のコンプライアンスを支援するため、FortiSASE は、ソリューションのセキュリティ制御が米国公認会計士協会（AICPA）の TSP（Trust Services Principle and Criteria）に準拠していることを検証する SOC 2（Service Organization Control Type 2）認定を取得しています。この認定は、お客様の多様なコンプライアンス要件に確実に対応するというフォーティネットのコミットメントを実証するものです。

ハイライト



FortiOS

FortiOS は、20年以上にわたって業界をリードしてきたフォーティネットのイノベーションが結集された、統合オペレーティングシステムです。セキュリティドリブンの独自のアプローチの採用により、ネットワークとセキュリティをシームレスに統合し、クラウドからの提供を実現しています。



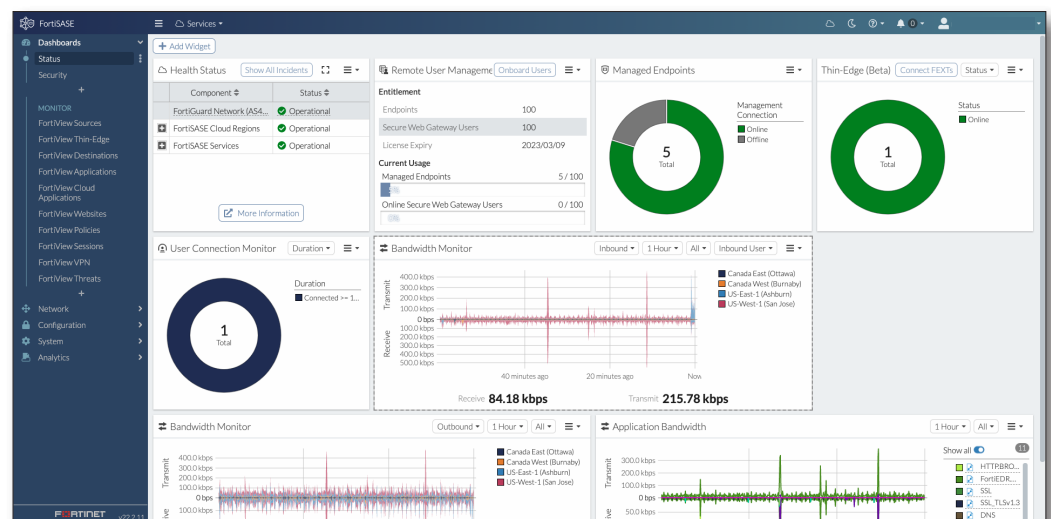
FortiGuard AI 活用セキュリティサービス

AI を活用したセキュリティサービスをアプリケーション、コンテンツ、Web トラフィック、デバイス、ユーザーに適用することで、最新の攻撃からの一貫性あるリアルタイムの防御を実現し、迅速かつリアルタイムの検知とレスポンスを保証します。



クラウドベースの管理

クラウドベースのシンプルな管理により、さまざまな場所に分散するユーザーやアプリケーションの一元的な可視化と制御を、業界をリードする SLA で提供します。



主なビジネスの成果



あらゆる場所で一貫したセキュリティ態勢を実現

リモートユーザーのエッジとクラウドで同じ FortiOS による一貫したセキュリティ態勢が実現することで、セキュリティギャップが解消され、攻撃対象領域が最小化されます。



優れたユーザーエクスペリエンス

インテリジェントなアプリケーションステアリングと動的ルーティングをネイティブに利用できるフォーティネットのセキュア SD-WAN は、優れたユーザーエクスペリエンスをリモートユーザーに提供します。



運用の効率化

シンプルな管理にセキュリティとネットワークの強力な分析が加わることで、運用の簡素化を実現します。



OPEX ビジネスモデルへの移行

ユーザー単位とデバイス単位のシンプルな階層型ライセンスモデルで利用できるため、CAPEX から OPEX への移行が可能になります。

主要なユースケース



セキュアインターネットアクセス

企業の境界で保護されないリモートユーザーがインターネットに直接アクセスすると、攻撃対象領域も関連するリスクも拡大します。FortiSASE は、エージェントまたはエージェントレスの両方のアプローチをサポートすることで、SWG（セキュア Web ゲートウェイ）と FWaaS（Firewall-as-a-Service）の包括的な機能を管理対象と管理対象外の両方のデバイスに提供します。



セキュアプライベートアクセス

今日のハイブリッドワークで直面する課題を従来の VPN で解決することはできません。VPN では接続がインスペクションされないため、攻撃対象領域が拡大し、脅威のラテラルムーブメント（水平移動）のリスクが高くなります。FortiSASE セキュアプライベートアクセスは、企業のアプリケーションへの業界で最も柔軟なセキュア接続を可能にします。企業は、アプリケーションへのきめ細かいアクセスをユニバーサル ZTNA で適用することで、アプリケーション単位の明示的なアクセスを可能にし、暗黙ではなく明示的な信頼への移行を実現することができます。FortiSASE セキュアプライベートアクセスは、SD-WAN ネットワークとのシームレスな統合に加えて、FortiSASE のインテリジェントステアリングと動的ルーティングの機能による最短パスの自動探索を活用した企業アプリケーションへのアクセスのメリットを提供します。



セキュア SaaS アクセス

SaaS の採用の急速な拡大に伴い、多くの企業がシャドー IT の課題やデータ流出の防止といった難題に直面しています。FortiSASE セキュア SaaS アクセスとインラインと API ベースの両方をサポートする次世代デュアルモード CASB により、重要な SaaS アプリケーションを特定してリスクのあるアプリケーションをレポートすることで包括的に可視化し、シャドー IT の課題を解決できます。次世代 CASB は、アプリケーションのきめ細かい制御を可能にすることで、機密データを保護し、管理対象と管理対象外の両方のデバイスでアプリケーションに潜むマルウェアの検知と修復を可能にします。

主な機能と特長

SaaS (Security as a Service)



SWG (セキュア Web ゲートウェイ)

暗号化されたトラフィックを含む Web トラフィックを保護する幅広い機能により、最も高度な Web の脅威からの保護を可能にします。SWG は、Web フィルタリング、アンチウイルス、ファイルフィルタリング、データ漏洩防止による縦深防御を管理対象と管理対象外の両方のデバイスで実現します。



FWaaS (Firewall-as-a-Service)

フォーティネットの FWaaS テクノロジーは、第三者機関による認定で高評価を獲得している FortiOS の機能を活用し、高パフォーマンスの SSL インスペクションと高度な脅威検知手法をクラウドから提供します。安全かつ安定した接続を確立してリモートユーザーに提供し、インバウンドとアウトバウンドのトラフィックをユーザーエクスペリエンスに影響することなく分析します。



ユニバーサル ZTNA

あらゆる場所のあらゆるユーザーとデバイスに ZTNA を提供することで、暗黙のアクセスから明示的な制御への移行を可能にします。アプリケーション単位で適用されるきめ細かい制御により、ユーザーの認証、アイデンティティとコンテキストの継続的な検証、監視を組み合わせ提供します。



次世代デュアルモード CASB

インラインと API ベースの両方をサポートする次世代 CASB が、重要な SaaS アプリケーションとシャドー IT アプリケーションを特定し、認可された SaaS アプリケーションへのセキュアアクセスを提供し、SaaS アプリケーションへのアクセスを信頼できるエンドポイントだけに制限し、アプリケーションアクセスの ZTNA 態勢チェックを可能にします。

NaaS (Networking-as-a-Service)



SD-WAN (ソフトウェア制御による WAN)

フォーティネットのクラウドから提供する SD-WAN には、アプリケーションステアリングと動的ルーティングの機能が組み込まれているため、企業アプリケーションへの最短パスを特定し、それらの接続の整合性が変化した場合はそれを修正することで、優れたユーザーエクスペリエンスが常に提供されるようにすることができます。



アプリケーションの可視化と制御

FortiSASE は、5,000 以上のアプリケーションシグネチャ、ファーストパケット識別、ディープパケットインスペクション、カスタムアプリケーションシグネチャ、SSL 復号、採用が義務付けられている暗号を使用する TLS1.3、ディープインスペクションにより、アプリケーションに対する詳細な可視性ときめ細かい制御を常に可能にします。

フォーティネットの優位性

FortiSASE は、隔離されたクラウドのみのアプローチから脱却し、フォーティネット セキュリティ ファブリックの拡張機能として提供されるため、フォーティネットのセキュリティソリューションのポートフォリオ全体を連携する共通のオペレーティングシステムである FortiOS のパワーがあらゆる場所に拡張されます。FortiSASE により、次のようなメリットが実現します。

一貫性あるセキュリティと優れたユーザーエクスペリエンス

包括的なセキュリティとネットワーキングをクラウドから提供し、ユニバーサル ZTNA であらゆる場所のユーザーに対応します。

単一の統合されたエージェント

統合されたエージェントで複数のユースケースをサポートします。FortiClient を、ZTNA、トラフィックの SASE へのリダイレクト、CASB、エンドポイント保護などのユースケースに利用でき、他のソリューションのようにユースケースごとに複数のエージェントが必要になることはありません。

シンプルな管理と利用

独自のセルフサービス設計によるシンプルなオンボーディングと管理を、業界で最も柔軟なユーザーベースの階層型ライセンスモデルで利用できます。

オーダー情報

Unit	Description
FortiTrust User License	
FortiSASE Remote – FortiTrust User Linsence	Per-User Subscription for 100-499 Users includes FortiCare Premium.
	Per-User Subscription for 500-1,999 Users includes FortiCare Premium.
	Per-User Subscription for 2,000-9,999 Users includes FortiCare Premium.
	Per-User Subscription for 10,000+ Users includes FortiCare Premium,
FortiSASE Remote User License	
FortiSASE Remote - User License	FortiSASE Remote - User Subscription for 25 Users and 24x7 FortiCare Premium.
	FortiSASE Remote - User Subscription for 500 Users and 24x7 FortiCare Premium.
	FortiSASE Remote - User Subscription for 2,000 Users and 24x7 FortiCare Premium.
	FortiSASE Remote - User Subscription for 10,000 Users and 24x7 FortiCare Premium.

FORTINET®**フォーティネットジャパン合同会社**

〒106-0032

東京都港区六本木 7-7-7 Tri-Seven Roppongi 9 階

www.fortinet.com/jp/contact

お問い合わせ